

# 自閉症児のためのできる・わかる自立課題 ～幼稚園・保育園を想定した仮想事例による教材開発～

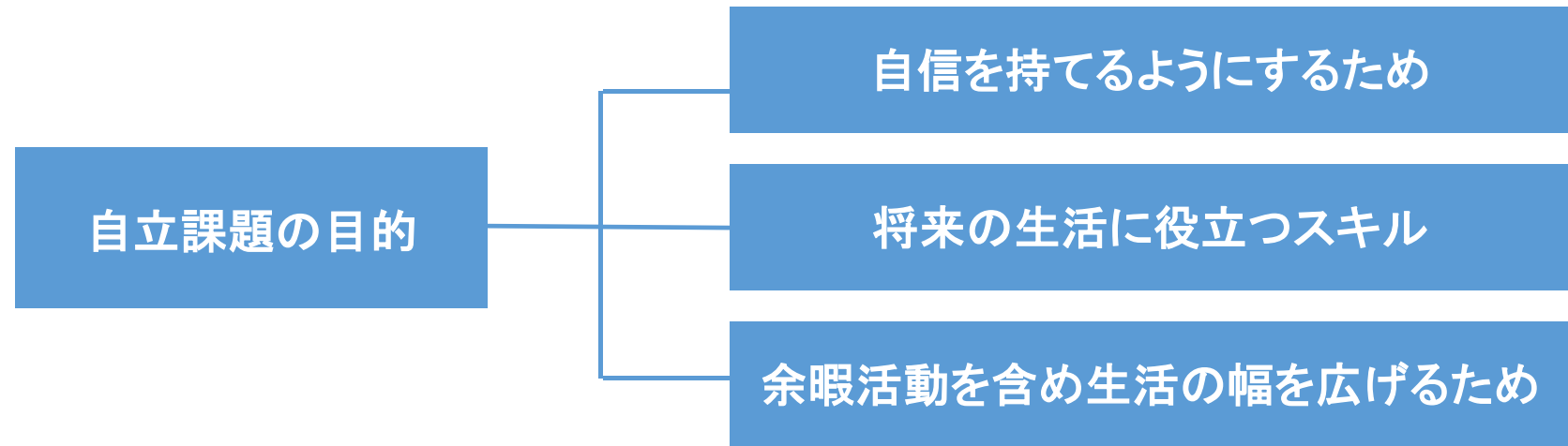
増川 紀子 小田 憂里 佐々木 江梨  
(函館短期大学) (函館短期大学) (函館短期大学)

## 1. 問題と目的

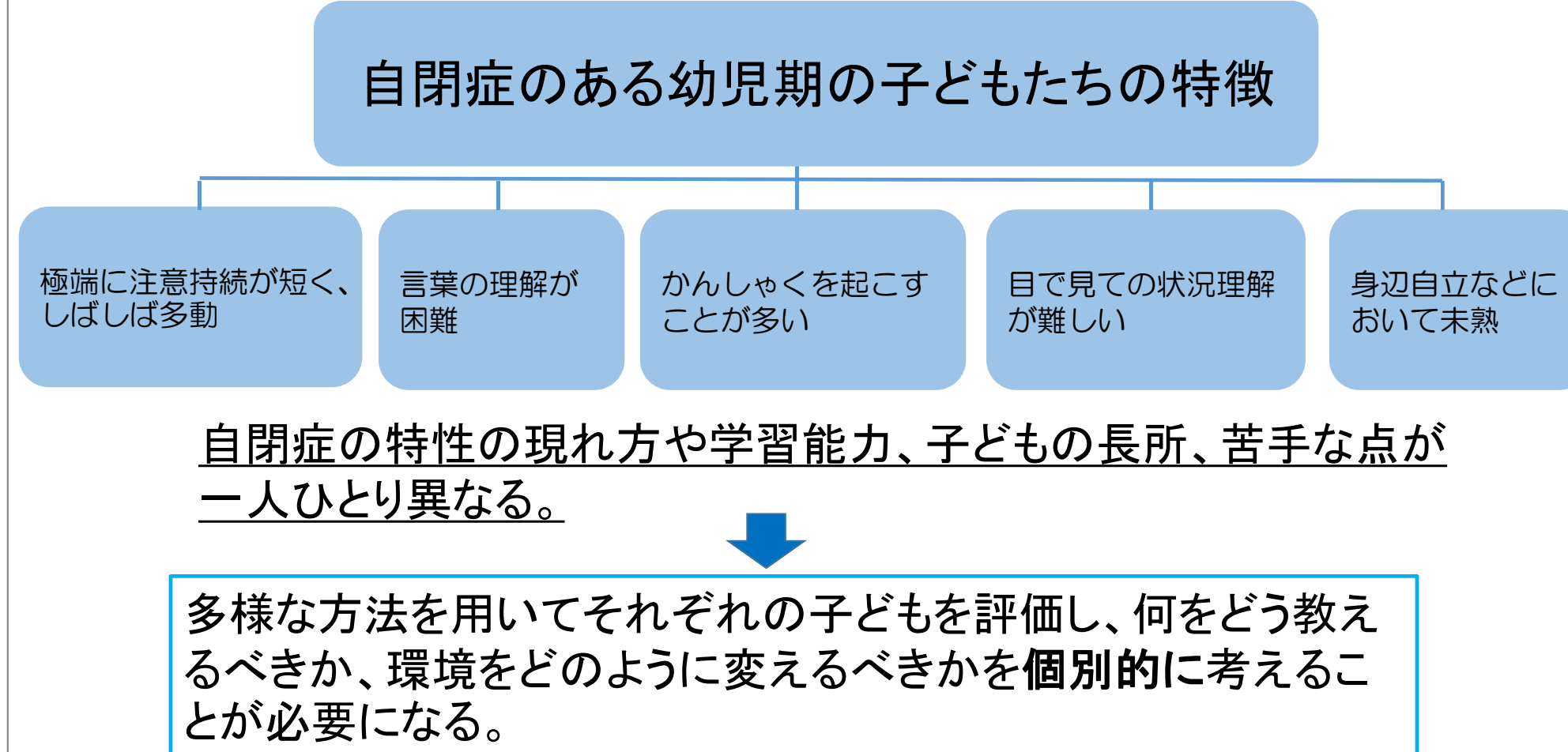
### ①自立課題とは

自閉症のある子どもが一人で課題に取り組み、一人で課題を完成できるように工夫された教材

自閉症のある子どもが生活の質を高めるために落ち着いた状態で必要なスキルを獲得することができる。



## ②自閉症のある子どもの特性と課題



## 2. 方法

### ①研究内容

[研究1] 仮想事例による自立課題の作成	<input type="checkbox"/> 仮想事例の設定 ・年齢、性別、身辺自立の状況、趣味、認知、運動（微細運動）の状況を仮想事例として共有する <input type="checkbox"/> 自立課題の作成 ・生活スキルを高めるための自立課題(2課題) ・手指の巧緻性を高めるための自立課題(2課題) ・余暇を楽しむための自立課題(2課題)
[研究2] 保育における自立課題の導入	<input type="checkbox"/> 保育を想定した自立課題の特徴 <input type="checkbox"/> 保育で生かすための工夫

## ②自立課題を用いた自閉症支援

特別支援学校や特別支援学級では、自閉症のある子どもの教育的ニーズを的確に把握し、TEACCHプログラムの考え方に基いて自立課題を用いた支援を行っている。

- ・ 学校段階… 特別支援学校や特別支援学級の多くで用いられているシステム
- ・ 幼少期段階… 十分とは言えない状況

本研究では、自閉症のある幼児期の子どもを対象とした自立課題の作成を通して、保育における自閉症のある子どもたちの支援の在り方を検証していくことを目的とする。

## ③仮想事例の設定

年齢・性別	5歳、男児
特性	知的障害を伴う自閉スペクトラム症
興味・関心	乗り物に興味を示している
色の認識	5色（赤・青・緑・黄・ピンク）
巧緻性	大きいものを握る・持つはできるが、小さいものをつまむことが難しい
生活の様子	・言葉の発達（表出・受容）は2語文程度 ・フォーク・スプーンの使用 ・衣服の着脱時は支援が必要

## ④自立課題の作成にむけて

- 自閉症のある子どもの自立課題は基本的にオーダーメイド。 → その子どもにとって何が必要なかを考える。
- 自閉症の特徴として一般的に耳から理解するよりも目で理解の方が優れている。 → 新しいスキルを教える際には構造化された環境の中で、実物、絵、記号、文字、図示などの視覚情報を使って教える。
- 自閉症のもう一つの特徴として、活動の見通しがもちづらいことが示されている。 → 製作者はゴール（求められている完成形）を明確にイメージして作る。

## 3. 結果

### ①研究1:生活スキルを高めるための自立課題

ねらい『衣服の着脱スキルの向上』  
《ボタン通し課題》



大きなボタンとフェルトを使ったボタン通し課題を設定する。

ねらい『食事スキルの向上』  
《箸の練習課題》



カラーボールの色を識別しながら箸等で仕分ける課題を設定する。

### ②研究1:手指の巧緻性を高めるための自立課題

ねらい『つまむ力の向上』  
《おはじきのプットイン課題》



おはじきを色分けしながらケースの穴に入れるプットイン課題を設定する。

ねらい『高度な手指動作の向上』  
《ボトルキャップの色合わせ課題》



ペットボトルの色と同じ色のキャップを選び、蓋を閉める課題を設定する。

### ③研究1:余暇を楽しむための自立課題

ねらい『物の弁別』  
《マッチングブロック課題》



箱の中の乗り物のイラストと同じブロックを探し箱の中に入れて完成させる課題を設定する。

ねらい『視空間認知の向上』  
《絵合わせブロック課題》



ばらばらに置かれた3つのブロックを提示されたカードを見ながら絵合わせをする課題を設定する。

### ④研究2:生活スキルを高めるための自立課題の導入

<p>《ボタン通し課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紐の強度を高めるために2本の紐を編み込んで一本にする。</li> <li>・ 五色のフェルトにボタンとボタン穴を付け、順序だてて取り組めるように最初は「ボタン通し」のみとする。</li> <li>・ 「ボタン通し」課題を達成した場合は、「ボタンつなぎ」課題へと移行する。</li> <li>・ さらにスキルアップした場合には、より小さいスナップボタンへと移行していく。</li> </ul>	<p>《箸の練習課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象児はスプーンから箸に移行する過程であるため、箸の練習の初期段階としてピンセットによる課題を設定する。</li> <li>・ 次の課題としては、箸の動きを習得するためにパネのついたガイド付きの箸を設定する。</li> <li>・ 子どもが飽きてやり遂げられない可能性もあるため、5色のボールの数を調整する。</li> <li>・ 様々な食材を想定しながら、つまむ対象を変えて難易度を少しずつ上げられるように工夫する。</li> </ul>
---	---

### ⑤研究2:手指の巧緻性を高めるための自立課題の導入

<p>《おはじきのプットイン課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おはじきの量が多いことで集中が続かない可能性や混乱する可能性があるため、少ない数から始め、対象児の課題に取り組み様子を見て量を増やせるようにする。</li> <li>・ おはじきを入れている容器とケースが動いてしまうことに課題を遂行できなくリスクを避けるため、ホットボンド等で容器やケースを固定する。</li> </ul>	<p>《ボトルキャップの色合わせ課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象児が課題に取り組む際、集中を乱すことがないように、白・黄・桃・緑の画用紙は、ペットボトルに隙間ができないようにしっかりと貼り付ける</li> <li>・ ペットボトルが安定した状態でキャップを開けられるようにペットボトルに紙コップを真っ直ぐに貼り、手でしっかりと抑えながら課題に取り組めるように工夫する。</li> </ul>
--	--

### ⑥研究2:余暇を楽しむための自立課題の導入

<p>《マッチングブロック課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ しっかりと収まるものを好む可能性があることから、イラストの大きさについては、ブロックと箱の大きさを同じ大きさにし、箱の中にしっかりとブロックが収まるようにする。</li> <li>・ 個別での練習後には、自立課題は大人や保育者の援助がない状態でも子どもが一人で取り組めるようにする。</li> <li>・ 自閉症児の特性や、その子それぞれのできることをよく観察して、余暇を楽しめるように工夫しながら対象児に合わせた自立課題を設定する。</li> </ul>	<p>《絵合わせブロック》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報量が多いことにより難易度が上がるため、はじめは3つのブロックから始め、表面と底面の2面にイラストを貼りつける。</li> <li>・ 自閉症のある子どもにはできないことをたくさん経験できるように留意する。</li> <li>・ 子どもは動きの特徴から、手前にあるものを奥の枠内に収めて完成させなければならないため、ブロックの大きさも工夫する。</li> </ul>
--	---

## 4. 考察

### ①保育現場での自立課題の作成にあたって

保育における自立課題作成のポイント6点

- ①強度のある構造を意識して課題を作成する。
- ②子どもにわかりやすくシンプルな課題にする。
- ③達成感が得られる課題量を設定する。
- ④子どもの興味・関心を生かす。
- ⑤子どもの発達の最近接領域にアプローチする。
- ⑥達成の度合いを見て課題のステップアップを図る。

### ②保育現場で自立課題を取り入れる留意点

- 自立課題を導入するにあたっては、初めに個別指導において保育士と一緒に活動し、「できる・わかる」という成功経験を積んでいくことが重要である。
- 自立課題が、対象児にあっていない場合には課題を分析し、再度作成しなおす保育士としての謙虚さが必要である。

#### 今回の研究を通して

保育現場において自閉症のある子どもの成長を促すことができる自立課題を作成していき。また、自立課題で得たスキルを日常生活に般化できるように丁寧な保育を心掛けていきたい。

## 5. 引用文献

- ・ 内山登紀夫『本当のTEACCH自分が自分であるために』(学研 2006年)
- ・ 佐々木正美[監修]、小林信篤[編著] 『TEACCHプログラムによる日本の自閉症療育』(学研 2008年) p.p.39-45.
- ・ 諏訪利明[監修]、林大輔[著] 『TEACCHプログラムに基づく 自閉症児・者のための自立課題アイデア集』(中央法規 2019年)
- ・ 「自立課題は進化させるもの」特定非営利活動法人ホップしてーしょん(2021) [https://www.hopstationpo.com/nc3/blogs/blog\\_entries/tag/5/id/297?frame\\_id=20](https://www.hopstationpo.com/nc3/blogs/blog_entries/tag/5/id/297?frame_id=20)
- ・ 「自閉スペクトラム症と自閉症の違い」けいクリニック <https://www.kei-mental-clinic.com/spectrum/>
- ・ 「TEACCHプログラムに基づく 自閉症児・者のための自立課題アイデア集 身近な材料を活かす95例」(中央法規) <https://www.chuohoki.co.jp/products/tachiyomi/5837/HTML5/sd.html>